

第 466 回岩手県青少年環境浄化審議会議事録

1 日 時

令和 2 年 11 月 13 日（金） 13 時 30 分～14 時 45 分

2 場 所

いわて若者カフェ（岩手県公会堂地下）

3 出席者

（1） 委員（6名）

遠藤 隆	会長
五十嵐 のぶ代	委員
菊池 ユウ子	委員
齊藤 謙	委員
杉本 貴宏	委員
鈴木 雅雄	委員

（2） 県側（3名）

若者女性協働推進室

特命参事兼青少年・男女共同参画課長	高井 知行
主 査	高橋 省一
主 事	本山 博仁

4 会議の概要

（1） 開 会

高橋主査の司会により開会。

（2） 審議会成立

事務局から、6名の委員が出席したことにより、青少年のための環境浄化に関する条例第 23 条第 2 項の規定（委員の半数以上の出席）に基づき、審議会成立を報告。

（3） 議事録署名人の指名

議事録署名人は会長のほかに、会長が鈴木委員を指名。

（4） 議事（要旨）

【事務局】

条例第 10 条第 1 項に基づく「青少年に不健全な図書類の指定」の適否について、知事の諮問事項（図書類 5 冊）を説明。

【齊藤委員】

全冊指定をお願いします。

1番、2番は、性描写や盗撮などがあり、青少年に不適切な内容でした。

3番は、大麻、暴走族、入れ墨が取り上げられており、指定図書に該当するものでした。

4番は、自殺を取り上げていて、青少年に悪影響を与えるものだと考えられます。

5番は、青少年はあまり興味を持たないような表紙となっていますが、内容としては監禁ややくざに関する内容が記載されていたため、青少年にふさわしくない内容でした。

【杉本委員】

全冊指定をお願いします。

1番、3番については、強盗などの詳細な手口が書かれた漫画が記載されており、青少年が真似しやすい内容となっていました。

2番は、裏仕事の記事が載っており、給付金不正受給に関与する仕事やその手口について書かれてあり、こちらもまた真似しやすい内容となっていました。

4番は、「自殺ができるのは社会が豊かな証拠」などと自殺を肯定するような内容が書かれており、自殺を誘発し、助長する恐れがあるため、青少年にふさわしくないものでした。

5番は、拉致、監禁の記事が見開きで大きく取り上げられており、当時の手口が詳細に載っているため、こちらも青少年が真似しやすい内容となっていたため、指定図書に該当すると判断しました。

【鈴木委員】

全冊指定をお願いします。

1番は、男女間の卑猥な行為を露骨に表していました。

2番は、闇バイト図鑑について取り上げられ、青少年の薬物販売や使用を促し犯罪を誘発するような内容が書かれてありました。

3番は、夜這いについての記事や入れ墨を芸術文化的に賛美する記事があり、青少年への影響が懸念される内容でした。

4番は、芸能人の自殺の記事や自殺スポットの詳細について紹介されており、自殺願望のある人が食いつく内容となっていて大変気になりました。

5番は、ひきこもりの男性が少女を誘拐した記事や暴力団などの反社会勢力を賛美する表現がありました。

【菊池委員】

全冊指定をお願いします。

全冊を通じて、性的な感情を刺激するものが数多く見受けられました。

2番は、コロナに関する儲かる仕事を具体的に挙げていたり、コロナに関連した自殺に関して芸能人を主体に取り上げていたり、青少年が興味を引くような記事となっていました。

3番は、「彫り師といわき」という記事で、彫り師の人がいわきに住んでいて、原発のことを忘れないでくれなどと良い事めかして書いてありますが、全体を見てみると美女の刺青の写真が掲載されて、見た目を変えて刺青を肯定するような内容で、将来的に青少年に悪影響があるおそれがあるものでした。

5番は、愚連隊の頂上に立ったという男の文庫本が100円で買えるという記事があり、不良を奨励するような内容になっていて、青少年にふさわしくないものでした。

【五十嵐委員】

全冊指定をお願いします。

全体的に表紙が普通の週刊誌と変わらない紛らわしいものが増えていて、店頭でも陳列する際に区別しづらくなっているような気がします。

1番は、エロサイトの紹介がかなりのボリュームで掲載されていて、青少年には悪影響があると考えます。

2番から4番は、本のタイトルが分かりづらくなっていますが、手に取ってみると go to eat を利用したただの食べ方やドラックの作りなどが掲載されており、現代はスマートフォンが普及して青少年が何でもすぐ調べられる環境にあるため、犯罪に巻き込まれる可能性が非常に高い危険な内容でした。

5番は、拉致監禁などの衝撃的な事件について興味を持たせるような内容で、青少年にふさわしくないものでした。

【遠藤会長】

皆さんと同じように、全冊指定をお願いします。

五十嵐委員がお話ししたとおり、普通の雑誌の想定をしている表紙が多く、中身的にはやくざやドラックなどが掲載されており、具体的な手口を書き込むものが増え、青少年にとって危険な記事が多くなってきていました。

以上、審議会としましては、全冊指定ということで答申させていただきます。

(5) その他

次回の開催予定は、令和3年1月15日（金）に開催予定として、詳細は後日連絡する旨説明。

審議会委員署名

会長 _____

委員 _____